



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



一般社団法人地域連携ネットワークみえ

三重県伊勢市御薮町長屋1963

(株)エホリューション内 (☎0596-63-5080 FAX0696-65-7006)

E-mail info@3c-mie.net <https://3c-mie.net/>



つい最近まで我が国は、世界一“治安の良い国”だと思っていました。
これまで多くの実績を歴史に残された元総理が凶弾に倒れるという許されない事件が起きるまでは・・・
犯罪率に関する世界的なデータベースを提供する Numbeo の安全指数ランキングで日本は、一昨年までは
確かにトップ3に入っていました。昨年中間期の発表では、10位にまで落ちていました。



5 ジェンダー平等を
実現しよう



日本はいろいろなジャンルで世界でのランキングが下がってきています。
最近では7月13日に発表された世界経済フォーラムの報告書「ジェンダーギャップ指数2022」では調査対象
146カ国のうち116位ということさまざまなメディアが報道し、問題視しています。
分野別に見ていくと、経済や政治への参画はすこぶる低く、健康関係は中位となっていますが、「教育」では、
なんと1位なんです。
「教育」のコア指数で識字率1位、初等教育・中等教育の就学率ともに1位ということでの結果です。

VUCA時代の学びを考える ～ リカレント教育 / リスキリング

世界では、成人の識字率は78%で読み書きができず、小学校学齢
期の子ども約2億人が基礎的な読み書きを習得していないのです。

学ぶ機会に恵まれている日本ですが、日本の教育は約150年もの
間、教育システムが変化しておらず、世界中でグローバル化やIT化
が広がっている中で大きく遅れを取っていると言われてしています。

スティーブン・R・ガイー博士(米)によると、昔は「謙虚」、「誠実」、「勇気」
が成功の秘訣とされていましたが、ここ半世紀の間でスキルやテク
ニックなど表面的なものが重視されているとのこと。
また、グローバル化が急速に進む中ではチームビルディング、
協力的な問題解決、相乗効果ということを考えて行動できる人
材が求められていると博士は提唱しています。
相乗効果とは、「私の案」、「あなたの案」と異なる考えがある中で、
双方を満たす「第三案」を追求すること。
「私たち」という括りで考えるということでしょうか。
そのためには先ず自立してしっかりとしたアイデンティティーを持つ
ことが重要ということでしょう。

4 質の高い教育を
みんなに



VUCA(ブーカ)は、元々90年代の後半に
軍事用語として発生した用語ですが最近
はビジネス界で急速に使われるようになり
ました。
「先行きが不透明で、将来の予測が困難な
状況」を意味します。

日本人は、社会人になると学生時代に学んだ知識のアウトプット
ばかりでほとんどインプットがないと言われてしています。
社会人経験者の大学入学者の割合は日本は2%程度なのに対し
OECD諸国の平均は20%だそうです。
また、企業が従業員にかかる研修費用は、日本は米国3分の1と
もいられています。
最近ではネット情報でいくらでも新たな知識が入手できる時代で
すが、さまざまな情報が錯綜する中で、コアとなる知識が定着し
ていないと判断を誤ることになりかねません。
また変化のスピードが速い現代では瞬時に仮説を立て取り組ん
でいくことも必要になってきます。

リカレント教育とは、就職してからも、生涯に
わたって教育と他の諸活動(労働、余暇など)
を交互に行うといった概念 <総務省>

人生100年時代では、学校教育を離れても必
要に応じ学び直しを行い能力を磨き続けるこ
とが求められています。



リスキリングは、新しい職業に就くために、あ
るいは今の職業で必要とされるスキルの大幅
な変化に対応するために、必要なスキルを獲
得すること。 <経済産業省>

最近では、DX対応のために、従業員のスキル
や能力を再開発する企業が増えています。

新型コロナウイルスの流行によって、働き方が変わったケースが多く、テレワークや今までの対面活動がオンラインへ移行したり、既存
の働き方では対応できないケースも増えてきています。

それにともない新たなスキルが求められ、リスキリングが注目される一つです。

2020年開催の世界経済(ダボス)会議では、「2030年までに地球人口のうち10億人をリスキリングする」と発表されました。

リスキリングは「企業・団体が新しいスキルを従業員に身につけてもらう」ことに主軸が置かれていますが、リカレントは「大学に入り直
すなど、比較的自分の意思で別のスキルを身につける」ことに主軸が置かれています。

しかし、リカレント教育とリスキリングは新たなスキルを身につけていく工程という意味では共通しており、大きな違いはないと言え
るでしょう。

トピックス

「日本リスキリングコンソーシアム」が発足！



2022年6月16日、Googleを主幹事として49団体によるリスキリングコンソーシアムが発足しました。国や地方自治体、民間企業などが一体となり、あらゆる人材のスキルを今後の社会やビジネス環境が求めるものに“アップデート”する Reskilling に取り組み、50万人の人材育成を目指すそうです。

日本社会における労働人口の減少、地方と都市部、大企業と中小企業のデジタル格差、デジタル人材不足などが課題となっていることが発足の背景にあります。また、2021年 IMD 発表の「世界デジタル競争力」で日本が68カ国中28位ということから日本の危機を感じたことも動機の一つのようです。

伊勢市

三重大学「リカレント教育センター」が誕生！



これはは主に就業者を対象としたもので、地元企業、リスキリングに注力している企業と連携し、応用基礎的な DX 分野の能力を育成しリスキリングの推進、キャリアアップに繋げるものです。また様々なタームに分けた柔軟な授業時間の設定、政府におけるデジタル人材育成の取組と連携しながら、社会に不足するデジタル人材を輩出する仕組みを構築するものです。三重大学として「DX による中小企業の事業再構築・新事業創出を担える人材の育成」を目指しています。今秋(9月)開始予定で、受講生は60時間の講義を経て、Microsoft 社の Power BI データアナリスト相当の実力を獲得できます。プロジェクトマネジメントは、問題解決に向けて最適手法で管理遂行することで課題解決に導くことです。



夏の Digi 田(デジデン)甲子園！



今、デジタル田園都市国家構想の推進を目的に、全国の自治体を対象とした「夏のデジ田甲子園」が開催されています。地方公共団体が、デジタル技術の活用による地域課題の解決や住民の暮らしの利便性向上などの取り組みを PR し、国民によるインターネット投票で競うものです。三重県では、6 町(多気町、大台町、明和町、度会町、大紀町、紀北町)連携でエントリーしています。アイデア部門「Green&Digital Mie」三重広域連携DXプラットフォーム推進事業～自然あふれる地域の魅力と、利便性の高いデジタルサービスが融合した、魅力あるまちづくり～
夏の Digi 田甲子園インターネット投票フォーム | 内閣官房ホームページ (cas.go.jp)
投票は8月15日までの受付となっていますので、みなさんもこの企画に是非参加いただき応援をしていきましょう。

